



# 広報 **あくな**

第380号

住民基本台帳人口と世帯数

人	口	30,274
男		14,093
女		16,181
世帯	数	9,338

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
昭和53年9月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



## 十一年ぶり神舞

波留 南方神社

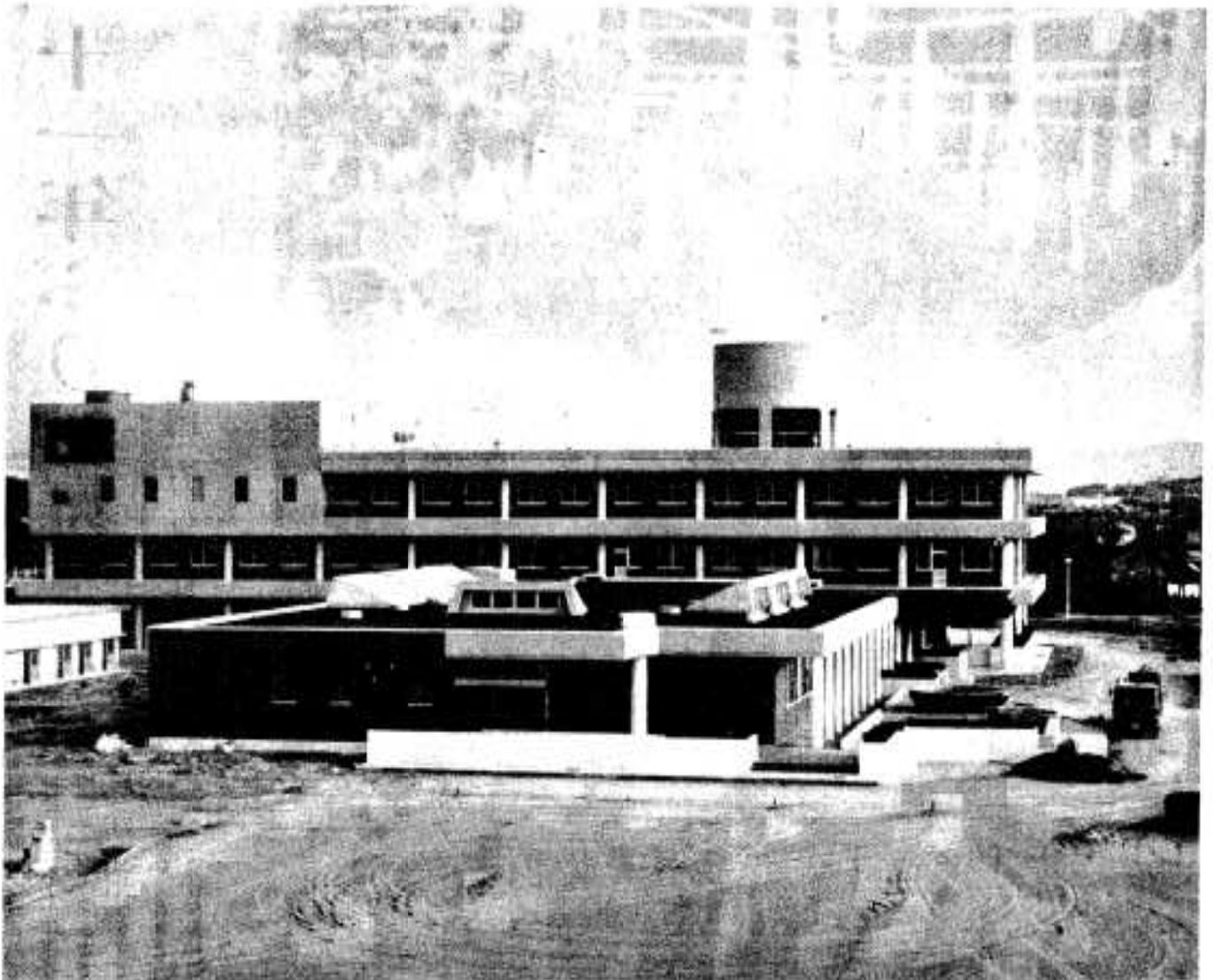
県無形文化財に指定されている波留、南方神社の神舞が、八月三十一日、同神社境内で十一年ぶりに奉納されました。神舞は日本神話にある天照大神の天の岩戸開きまでを七つの舞にしたもので、八ヶ四方にはき清められ、四本の神柱を立てた神殿前が舞台。午前10時、まず稚児によるチハリ（露払い）のあと、神降し、ビン舞、弓舞、剣舞、田の神舞、將軍舞と続き、勇壮な鬼神舞で終わりました。（10面に関連記事）

神舞の圧巻は勇壮な鬼神舞

9月号

# 新しい市庁舎できる

## 今月25日に移転



市民サービスの拠点となる新しい市庁舎

三笠町との合併以  
来の懸案に終止符

総事業費九億三千八百万円で、昨年十一月着工した市庁舎の新築工事が、このほど完成。今月二十五日、市民会館北西部の新しい庁舎に、市役所が移転します。

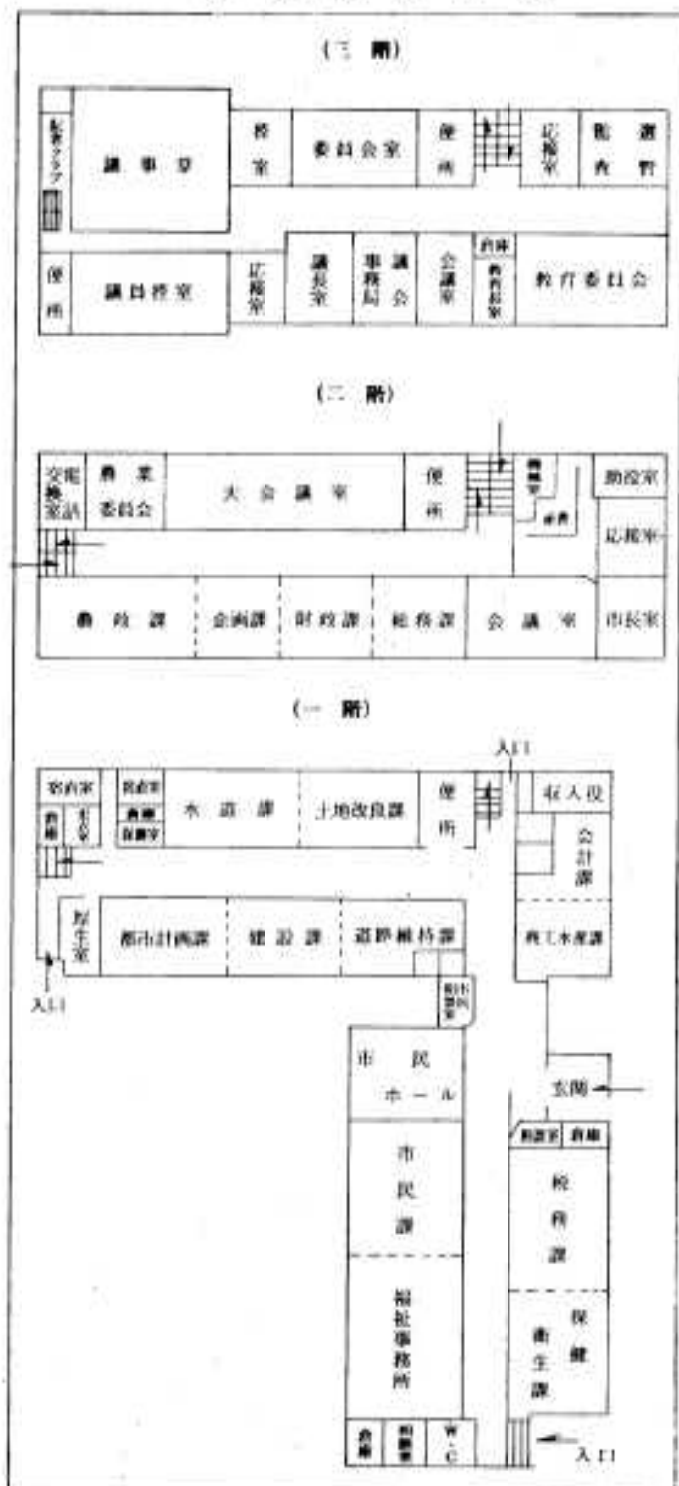
鉄筋コンクリートづくりの新しい市庁舎の床面積は五千九百平方メートル（約千五百坪）。現在の市庁舎の約一・九倍です。敷地は現在の市庁舎の約二・四倍に当たる一万五千四百四十一平方メートル。駐車場には約百五十台の車を収容できる見込みです。

市庁舎の建設は三笠町との合併以来、長年の懸案となっていたもの。現在の市庁舎は行政事務の増大によって増築を重ねてきましたが、各課の配置は分散し、行政効率も低下。老朽化による雨漏りがひどく、改築に踏み切ったもので、市民サービスの新しい拠点となります。

消防署も新庁舎  
近くに新築移転

市庁舎の新築移転に伴って

各課の配置図



真新しいカウンターが皆さんのおいでを待っています



今月二十五日(月)から市役所が新しい市庁舎に移転します。移転作業は二十一日から二十三日までの三日間、二十一日(木)は書類類を搬送。市民の皆さんに、直接関係のある市民課、税務課、会計課、福祉事務所の一部は窓口においでの方々に、ご迷惑にならないよう祭日の二十三日に移転することになっています。

その他の課は二十二日に移転作業を行いますので、市役所に御用の方は、なるべく二十二日以外の日に、おいでくださるようご協力ください。

移転作業中も窓口は開いています

消防署庁舎も新しい市庁舎の南側に移転することになり、昨年十一月新築工事に着手。今年三月、総事業費約六千八百万円で作成。市庁舎の完成を待って移転することになっていましたので、市庁舎の移転と同時に、新しい消防署庁舎に移転します。

新しい消防署庁舎は鉄筋コンクリートづくり二階建て。床面積は五百五十七平方メートル。



# 早期完成を目指す



は場整備の始まった鶴川内地区

## 水田四十四ヘクタールを区画整理

### 鶴川内のほ場整備始まる

前年度比二倍の公共事業費を投入して、積極的に事業を進めている本市ではすでに農道舗装受託事業などで十六棟の市道舗装を完了していますが、老人福祉センターに続き、早期完成を目指して鶴川内地区のは場整備や脇本漁港の局部改良工事のほか、勤労者体育センターと尾崎小屎体の建設に着手しました。そこで、これらの事業の概要について紹介します。

本年度から五十五年度までの三年間に、四億四千万円を投入して専業農家の育成を図る第二次農業構造改善事業がスタート、八月三日鶴川内で起工式がありました。

## 脇本漁港を局部改良

### 干潮時の悩み解消へ

干潮時には漁船を接岸できない脇本漁港の局部改良工事が着手、来年一月の完成を目標に、防波堤の増設工事が進められています。脇本漁港は四十六年から修築工事に着手。現在までに四年間で七十二メートルの防波堤が完成していますが、防波堤延長が短いため、干潮時には「海のない漁港」となり、

漁業者の悩みとなっています。そこで本年度は二千五百万円を投入して、防波堤を二十一メートル延長することにしています。来年度は更に同程度の局部改良工事を予定しており、これらが完成しますと、干潮時の接岸もできることになり、その完成が期待されています。

初年度の本年度は約二億七百万円で鶴川内地区の水田四十四ヘクタールを区画整理するほか、約三千万円で阿久根農協敷地内に野菜集荷所を建てることにしています。二年目の五十四年度は約一億八千万円では場整備地の排水工事や園芸団地を造成、イチゴ、メロンなどを主体とした野菜ハウス三十棟を建設するほか鶴川内橋手に畜産団地を造成し、六農家が農事組合、鶴川内畜産を組織して四百八十頭の肥育牛を飼育。畜産経営に取り組みことにしています。

は場整備した農地は十五農家が水田作組合を結成、表作に米、裏作にソラマメを栽培する計画で、三年目は約三千万円で農機具類を購入することにしています。

白衛隊誘致協議会収支決算書

収 入		支 出	
寄 付 金	2,642,130円	会 議 費	90,910円
補 助 金	1,000,000	運 動 費	2,621,320
雑 収 入	10,252	事 務 費	289,962
		社協へ寄付	650,190
合 計	3,652,382	合 計	3,652,382

## 運動資金の残金 65万円は社協へ

白衛隊誘致協議会

陸上白衛隊誘致促進協議会では七月六日、商工会議所で総会を開き、市民の皆さんからお寄せいただいた寄付金など、別表のように総額三百六十五万二千三百八十二円の収支決算について承認を求め提案どおり承認されました。運動資金の残金については、協議の結果、阿久根市社会福祉協議会に寄付することになりました。陸上白衛隊誘致運動にご協力くださいました三万市民の皆さん方に感謝し、決算報告とします。

前年度比  
2倍

# 公共事業たけなわ

## 勤労者体育センター着工

十二月 完成 スポーツ施設、充実へ



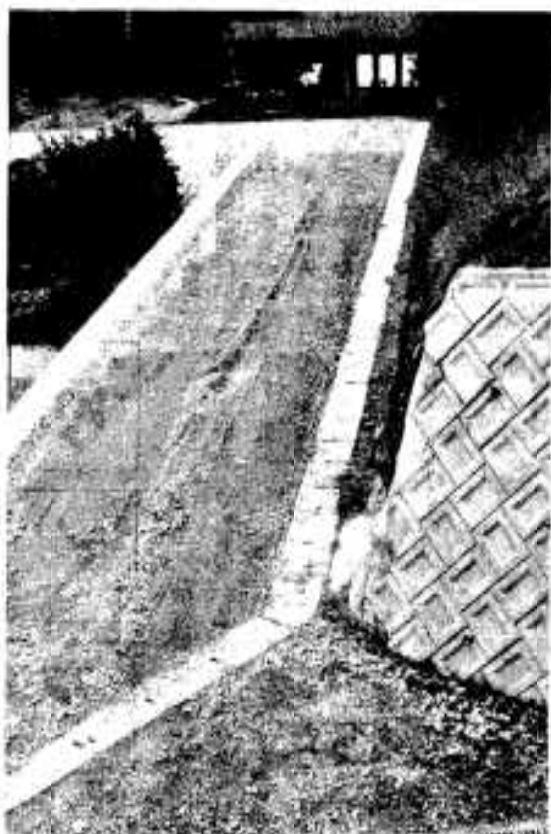
体育センターの  
地鎮祭で玉くし奉てんする坂元市長

勤労者体育センターの起工式は八月三日、坂元市長や出口正美県雇用保険課長代理をはじめ、市内の誘致企業の関係者など約四十人が出席して、総合グラウンド近くの現地で行われました。

### 「ぼくらの学校に屋体」

尾崎 小学校 着工を喜ぶ子供たち

「尾崎小に屋内運動場を」とい



屋体への取付道路が完成した尾崎小学校

同体育センターは中小企業に働く人たちの体育施設を充実して、雇用の安定を促進するため建設するもので、雇用促進事業団が八千万円を「出資」、市が二千八百二十万円を上積みして、総事業費一億八千二百万円で建設することになったものです。

市体育館とはほぼ同じ規模の同体育センターは、鉄骨造平家建てで床面積は千五百四十四平方メートル。十二月末完成の予定で、付近は更にスポーツ施設が充実します。

う要望を受けて、市では尾崎小学校に体育館を建設することにしていましたが、このほど同体育館に通じる取付道路と敷地造成を完了九月三日いよいよ屋体の建設工事に着手しました。

待望の工事着工を喜ぶ尾崎小学校の子供たちは「ぼくらの学校にも屋体ができるぞ」と大喜びし、完成を待ち望んでいます。

建設予定の屋内運動場は鉄筋コンクリートづくりで床面積は五百三十二平方メートル。今年三月完成した山下小学校の屋体と同規模。事業費は約五千万円で十二月末完成。

### 技能検定試験と技能五輪県予選大会実施

昭和五十三年度後期技能検定試験と技能五輪県予選大会が次によって行われます。多数、応募ください。

#### ▽技能検定試験実施職種

時計修理、建設機械整備、農業機械整備、メリヤス製造、冷凍空気調和機器施工、紳士服製造、和紙、帆布製品製造、布はく縫製、合板製造、洋菓子製造、和菓子製造、建築大工、配管、防水施工、型わく施工、鉄筋組立て、カーテン施工、ガラス施工、建築製図、機械製図、構造物現図製作、装具製作、義肢、表装（表具）写真

#### ▽技能五輪県予選大会実施職種

時計修理、洋服、建築大工、配管、機械製図、電気溶接、電工

#### ▽参加資格

昭和三十三年一月一日から昭和三十三年十二月三十一日までの間に生まれた人。

#### ▽受付期間

昭和五十三年十月十一日から十二月二十日まで。

#### ▽実施期間

昭和五十三年十一月三十日から昭和五十四年二月二十八日までの間に指定する日。詳しくは、市商工水産課へお問い合わせください。

# 生活に不便、五色浜に橋を

## 新設を計画、倉津バイパスも



海に面した絶景の五色浜海岸地区は道路が極みのタネ

# 陳情書のゆくえ



市では広聴活動などを行い、地域の実情を把握して、市政に反映させていますが、陳情書による要望も絶えません。そこで、未解決の陳情書の行方を追ってみました。

〔陳情要旨〕 十三世帯が居住

している大丸の五色浜海岸地区は五色浜川に小さな木造橋を架設して、唯一の生活道路としていますが、人員の通行しかできず、急激な車や消防車も進入できず困っています。五色浜川に橋梁を架設してください。(51年5月14日)

〔ゆくえ〕 五色浜川の橋梁建設の陳情は、同年六月の第二回定例市議会で建設委員会付託となり

将来、倉津新線の建設と同時に架

## 田代小にも屋体を

### 来年度建設を予定

〔陳情要旨〕 田代小学校には屋内運動場がなく、子供たちの体育指導に支障をきたしています。

また、田代校区では校区民総参加のもとに、体力向上推進運動を通じて明るい地域づくりに助んでいます。市では体育施設がありません。

昭和五十四年は田代小学校の創立百周年です。記念事業の一環として田代小学校に屋体を建設してください。(52年8月6日)

〔ゆくえ〕 市街地から遠く、

設するとの結論になっています。同橋建設の計画は昭和三十六年と四十八年にもありましたが、地元負担金の問題や財政的な理由で見送りとなっていました。

しかし、道路整備を重点施策としている本市では「倉津にバイパス道路を」という倉津地区の要望とからめて、本年度の過疎対策事業として五色浜川に橋梁を建設、倉津地区のバイパス道路として倉津通見ヶ丘線の道路を新設することにしています。

本年度は約五千七百万円で五色浜川の橋梁と、八百五十以上の道路を新設する計画を進めています。

体育施設のない田代校区には、五十二年八月、校区民の健康増進を図るため田代小学校運動場に屋外照明施設を設置していますが、児童、生徒の雨天時の体育施設がありませんので、同校の創立百周年を記念して、市では議会の同意を得られれば五十四年度に建設したいと考えています。

建設予定の屋内運動場は鉄筋コンクリート造りで床面積は五百三十二平方メートル。

## 働き盛りは赤信号 ガンは早期発見を

五十一年中に「ガン」で亡くなった人は約十四万一千人。全死亡者の二十％といわれています。とくに男性は四十歳から六十九歳、女性は三十歳から六十四歳までが「ガン年齢」といわれます。

しかし、決して恐れることはありません。早く発見し、治療すれば「ガン」は治るのです。九月は「ガン征伐月間」です。ガンは無症状のうちに芽ばえます。とくに胃、子宮、乳房、肺などは、年一回検診を受けて安心しましょう。次のような症状があったら、ためらわず専門医に診てもらいましょう。

- 胃 胃の具合がわるく、食欲がなく、好みが変わる。
- 子宮 おりものや不正出血。
- 乳房 乳房の中のシコリ。
- 食道 のみこみのときに、つかえることはないか。
- 大腸、直腸 便に、血や粘液。
- 肺 咳が続いたり、痰に血がまじる。
- 喉頭 声がかすれないか。
- 舌、皮膚 なおりにくい潰瘍。
- 腎臓、膀胱、前立腺 尿の出がわるかったり、血がまじったりしないか。

# 「ワイイ、ぼくらのプールだ」

## 折多小に「カツパ天国」

「ぼくらの学校にもプールができたぞ」。折多小学校の子供たちは、夏休み明けの九月二日、このほど同校に完成した真新しいプールで、元氣いっぱい泳ぎ初めを楽しんでいました。

同校の子供たちは折口海岸の水泳禁止などによって泳ぎ場所がなく「子供たちにプールを」と、同校の関係者を中心にプール建設の運動が続けられていましたが、適当な敷地がなく、建設が伸び伸びとなっていました。

そこで、市と同校関係者が協議して、同校南側に建設することに



初泳ぎを楽しむ子供たち

# 名前の読み違いは連絡を

## 水道料 電算化でカタカナへ

今月から水道料金の納入通知書の名前が、漢字からカタカナ書きに変わることになりました。

これは水道料金の計算事務をコンピュータに委託して、事務の

合理化を行ったためです。

水道料金の電算化によって、当分の間、名前の読み違いなどがあると思いますので、間違いがありましたら、市水道課(TEL②〇

し、五十一年度、市が同校南側の山林約三千平方メートルを購入、PTAが業者に土砂の除去を依頼して整

地し、建設の運びになりました。プール開きの日は坂元市長や同校PTA関係者が出席して式典

## 給水条例を改正

312)までお知らせください。

家の新築などで水道施設を敷設する場合や、水道管を改造する場合の給水負担金が、八月一日から別表のように改正となりました。

ただし、改造工事の場合の給水負担金は、新メーターの口径による負担金と、旧メーターの口径による負担金との差額となります。

メーター口径	給水負担金額
13mm	20,000円
20	50,000
25	80,000
40	240,000
50	460,000
75	1,200,000

この給水負担金は、新設や改造工事の申し込みのときに前納しなければなりません。

が行われ、児童代表の鳥飼めぐみさんが「待ちに待ったプールが完成して、こんなにうれしいことはありません。一層、勉強やスポーツに励みます」と謝辞を述べ、会場の拍手を受けました。

完成したプールは二十五坪の五コースに補助プールつきで、総事業費は約三千万円。

## 羽田牧内線など 16線の舗装終了

市道整備事業

三十八線の市道の改良舗装を予定している本年度は、早期完成を目指して羽田牧内線など農道舗装事業による十一線と、失対事業による五線の改良舗装を完了。近隣の路線も発注する予定です。

## 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。

香典返し寄付(敬称略)

- 植村幹男(山下馬場) 児玉キツノ(上桑) 久留主信春(遠矢)
- 花田シツ(中屋敷) 花園三樹夫(大谷) 石原義人(瀬野上)
- 尻無光夫(尻無中) 石原九州男(大鹿) 福崎春吉(大丸) 春田成利(的場) 寺地末雄(尻無中) 藤本一郎(大丸) 濱崎東一(黒之浜) 富永三郎(山下馬場) 牛之濱タマ(牛之浜)

## 在宅医さん

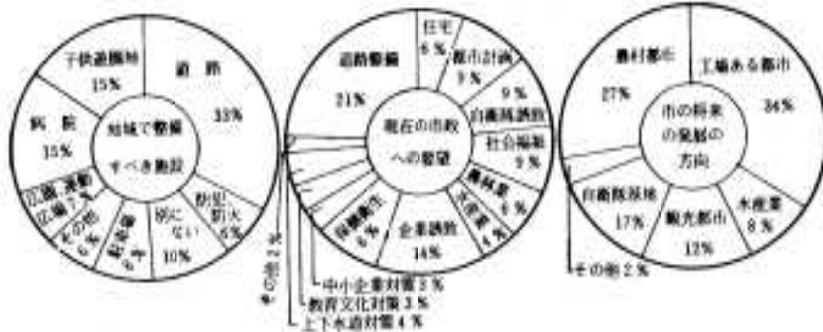
在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患のかた以外は、ご連絡ください。

- 九月十七日
  - 北国医院 ②〇〇16(本町)
  - 喜多医院 ②〇〇38(大丸)
  - 黒木医院 ②〇200(下村)
- 九月二十三日
  - 堀切医院 ②〇263(高松)
  - 内山病院 ③1551(高松)
  - 石原医院 ⑤〇〇45(鶴之東)
- 九月二十四日
  - 阿久根内科 ②〇578(新町)
  - 林 病院 ③〇836(本町)
  - 濱之上医院 ⑤2600(鵜馬場)

# 工場ある都市がトップ

## 将来の阿久根市像 「静かな農村都市」が続く

市では去る五月、無作為に抽出した三百九十五人の人々を対象にアンケート調査を行いました。その結果、将来の阿久根市像として工場ある都市を描き、現在の市政には道路整備に対する期待が大きいことを示していました。



阿久根市の将来の発展の方向としては「もっと工場がたくさんある市」を望む人が三四%と最も多く、次いで「静かな農村都市」が二七%と続いています。これは兼業農家などが多い反面工場などが少なく、働く職場がないため、工場誘致による、調和あ

### 現在の市政への要望

## 三人に一人は「道路」

「いま、市が最も力を入れなければならない政策は」という設問は、十五項目の中から第一希望と第二希望を回答するようにした結果、第一希望のトップは道路整備第二希望のトップは白衛隊誘致という結果がでています。

なかでも道路整備に対する期待

る農村都市への発展を志向しているものと考えられます。

調査が五月で白衛隊誘致の最中だけに、白衛隊基地の市として発展を望む人が一七%と三位を占め白衛隊誘致への期待の大きさを示していますが、この中には白衛隊をひとつの企業とみている人も多く、工場ある都市への志向は四〇%を超えるものと考えられます。

このほか観光都市への発展を期待する人が一二%、漁業の町、阿久根への発展を将来のビジョンとする人が八%となっています。

した企業誘致は、第一希望が四四%、第二希望が七%と、やや「伸び悩み」の結果となっています。ビジョンと現実との違いは他にもみられ、二七%の人が「静かな農村都市」を志向しているのに比べ、現在の市政に農林業振興を期待した人は第一希望で六%、第二希望で七%と落ち込むなど、住民要求の多様性を物語っています。

### 医療施設や子供の遊び場などが悩み

「あなたの家のまわりで、早急に整備すべきものは」という設問で「子供の遊び場」や「病院・診療所」と答えた人は、それぞれ一五%に達しています。

「子供の遊び場」にもなる「公園やスポーツ施設」と答えた人は七%で、二二%の人が地域に遊園施設がなく困っていることが明らかになっています。

市政への意識調査では、七四%の人が市政に関心を持ちながらも「市政懇談会」などに出席した人は二八%にとどまっています。

市政に意見や要望を言いたいと思った人は四六%に達し、そのうち三二%が区長さんに、一四%が市役所に相談、四〇%は「何もしなかった」と答えています。

▽調査方法 この調査は選挙人名簿から無作為により三百九十五人を抽出。五月郵便によってアンケート調査の回答を依頼し、二百十九人が回答。回収率は五五%

### 調査結果

- ▽市政懇談会などへの出席は、出席した 28%
- 都合で出席できなかった 46%
- 関心がなく出席しなかった 26%
- ▽最近一年間で、市政に意見や要望を言いたいと思ったことは、あった 46%
- なかった 54%
- ▽あった人は、その時にどのような手段をとりましたか。
  - 市役所へ直接でかけた 14%
  - 区長さんに相談した 31%
  - 市会議員に相談した 10%
  - 市長に手紙を出した 3%
  - 担当課に電話した 3%
  - 報道機関に投書した 1%
  - 何もしなかった 40%
- ▽阿久根は住みよいですか。
  - 住みよい 80%
  - 住みにくい 10%
  - わからない 10%
- ▽現在の生活に満足ですか。
  - 満足 10%
  - 不満足 90%





明るい豊かな生活はみんなの願い

## 市民生活84%が満足

### 家計、健康、老後に不安

居住生活の調査では十人のうち八人が「阿久根は住みよい」と答え、生活程度の意識調査でも八四%の人が、現在の生活に満足していると答えています。

三年前との比較では五四%の人が生活程度は変わらないと答え、三二%の人が「収入が増えた」、「家を新築した」などを理由に、生活レベルが向上したと回答していますが、一四%の人は三年前より悪くなったと答えています。

「将来、どの程度の生活をしたか」と思いますが、「という問いには食べるに困らない生活が三五%でトップ、次いで趣味を楽しむ生活や自由時間の多い生活などの順に続き、四三%の人が自由時間を減らさず、ゆとりのある生活」を志向していることを示しています。「日常生活で困っていることや

不安なことは」という設問には、収入の不安定など家計問題が二七%と一番多く、次いで健康や老後問題に不安を持つ人がそれぞれ一四%、以下、住宅、仕事、環境問題などが七%となっています。高齢化が進む中で、家族を含む老後の問題が、新たな問題として浮き彫りになっています。

#### 市議員の対応は42%が良かった

市議員の対応調査では四二%の人が「良かった」、五三%の人が「普通」と答え、「悪かった」と答えた人は五%でした。

「広報あくね」を「毎月読んでいる人」は七五%、「時々読む」人が二五%、「読まない」人が三%で、もっと市政の動きや市民の声をという意見がでてきます。

なお、新しいモニターは次のとおりです。(敬称略)

- 大連操 (大連)、大田洋三 (大丸)、小野サト (上原)、勝目五代 (上野)、重信国三 (町)、双津シズ (脇馬場)、寺岡実 (浦)
- 富濱徳衛 (黒之浜)、羽田義成 (菟野)、羽田才吉 (菟野)、八郷重規 (八郷)、杉沙 (大川島)
- 松木幹夫 (橋之浦東)、松尾直義 (永田下)、松永照恵 (牛之浜)
- 宮田兼芳 (波留)

## 道路改良に強い要望

### 市政モニター会議開く

市政モニター会議は、八月二二日市民会館で開かれました。

会に先立ち新しいモニター十六人に委嘱状が交付され、小野助役のあいさつのもと協議に入り、モニター側は市に対し①県道下東郷

阿久根線と国道389号線の赤瀬川・折口間を、拡幅改良するよう県に働き掛けてほしい②市道の舗

装だけでなく側溝も整備したらどうか③牛之浜駅前の人家は海岸と隣接し宅地が浸食されている。海

岸保全事業で何とかできないかーなどの意見がありました。

これに対し市側は「県道と国道389号線の改良については、更に県に要望したい。側溝問題は舗装されていない市道もあるので、まず舗装に力を入れ、二次計画で側溝の整備を考えたい。牛之浜海岸は災害復旧事業などから改めて対策を進めたい」などを約束しました。このあとモニターは新庁舎の見学をして会を終りました。

満足している  
まあまあ満足  
不満だ  
わからない

▽あなたの生活は、最近三年間で、何がよくなりましたか。

収入が増えた  
耐久消費財が買えた  
家を新築した  
余暇が増えた  
衣服を買った  
その他

三年前と変わらない  
三年前より悪くなった  
▽五年ぐらい先、せめてどの程度の生活をしたと思いますか。

食べるに困らない生活  
自由時間の多い生活  
もっと大きな家に住みたい  
趣味を楽しめる生活  
自家用車のある生活  
その他

▽日常生活で困っていることや不安なものには次のどれですか。

家計の問題  
住宅の問題  
環境の問題  
仕事の問題  
健康の問題  
教育の問題  
老後の問題  
家庭の問題  
交通事故の問題  
特別に不安はない

満足している	18%
まあまあ満足	66%
不満だ	14%
わからない	2%
収入が増えた	8%
耐久消費財が買えた	7%
家を新築した	10%
余暇が増えた	2%
衣服を買った	1%
その他	4%
三年前と変わらない	54%
三年前より悪くなった	14%
食べるに困らない生活	35%
自由時間の多い生活	18%
もっと大きな家に住みたい	13%
趣味を楽しめる生活	25%
自家用車のある生活	3%
その他	6%
家計の問題	27%
住宅の問題	7%
環境の問題	7%
仕事の問題	7%
健康の問題	14%
教育の問題	3%
老後の問題	14%
家庭の問題	2%
交通事故の問題	1%
特別に不安はない	18%

写真集  
特写

# 伝統継ぐ 勇壮な神舞



弓舞 武の神々が勢揃いし、弓をひくという弓舞。雄々しい「若武者」の舞。



子ハリ 境内はやおよぎの神々が宿るという白羽二重の布が張りめぐされ、まず3歳から14歳までの稚児約100人が鐘、太鼓を打って露払い。



瓶舞 「神降し」の神官と行き違いに四人の舞い子が二列横隊になって登場する瓶舞は、笛、太鼓、銅拍子の奏楽にあわせて舞う。境内に詰め掛けた約一万人の見物人は酔やかな舞いに酔う。



將軍舞 天の岩戸にこもった天照大神を、岩戸の外に誘い出すため、アメノウズメノミコトが岩戸の前で踊ったという珍妙な將軍舞は、身ぶり手ぶりもよろしく、観客席の爆笑をさそふ。



剣舞 酒に酔った神々が剣を抜いて舞い、気勢をあげるという剣舞。真剣をもったまま前回りや後回りを行い観客はハラハラ。

## 神舞の由来

神舞は約二百二十年前の江戸時代から波留村の庄屋の交代期となる八年目ごとに五穀豊穡を祈って旧暦の七月二十八日奉納されたのが始まりで、日本神話の天照大神が天の岩戸にかくれてから岩戸開きまでの神話劇。

舞子二十八人は十五歳から三十歳までの青年で、この一年間に不幸のなかつた人を選び、海岸でみそぎをして身を清めたあと、一週間、神社にこもって、古者から神舞の指導を受けることになりました。

三百六十五反の白木綿がはりめぐらされた南方神社境内の中央には、八四方の広さに神柱が立てられ、頂上には白紙の幣一本と、五色の幣を二本さしてあります。

神舞は、まず十四歳以下の稚児約百人の鐘、太鼓による「子ハリ（露払い）」が始まり、次いで二十八人の舞い子が次々に「神降し」「瓶舞」「弓舞」「剣舞」「田の神舞」「將軍舞」を行い、最後は手刀男命が岩戸を開ける力強い「鬼神舞」で幕を閉じます。

## 老人福祉週間

## 「老後」は私たちの問題

## お年寄りに思いやりを

九月十五日は「敬老の日」です。この日から九月二十一日までの一週間は「老人福祉週間」となっています。「敬老の日」は長年、社会に尽くされてきたお年寄りに感謝し、長寿をお祝いする国民の祝日ですが、私たち自身も老後を見直す日でもあります。

市内の六十五歳以上のお年寄りは四千四百七十二人で、人口の四・八％に達しています。「敬老の日」には市内各地で敬老会が行われますが、県や市では別表のような記念品などを贈り、長寿をお祝いすることにしています。

お年寄りのなかには寝たきり老人や独居老人も多く、物心両面でお年寄りを満足させるには十分ではありません。「敬老の日」を機会に、お年寄りが喜ぶ贈物をするなど、家族や周囲の温かい思いやりが老人福祉には大切です。

また私たちも、今から自分の老後の生活設計を考えておくことも大切なことだと言えます。

なお、市内の九十歳以上の方は次のとおりです。(敬称略)  
〔百一歳〕早水ツル(黒之浜)



## 百一歳、今なお健在

黒之浜 早水ツルさん

〔長寿の秘けつ〕くよくよしな  
い、食べ物に好き嫌いがない。

〔楽しみ〕人と語ること、年一回の彼岸でのお参り。

別表、「敬老の日」のプレゼント

市	80歳-84歳	記念品(ポット)
	85歳以上	敬老年金 5,000円
県	90歳	敬老写真
	90歳以上	国民宿舎に招待
	90歳	記念品(洋ふとん)
	91歳-99歳	記念品(肌ふとん)
	100歳以上	「高砂」の置物

お年寄りへの  
所得税の特典

九月十五日は敬老の日。そこでお年寄りに対する所得税の特典を紹介しましょう。

〔お年寄り本人が受けられる特典〕

年齢が六十五歳以上で、年間所得が二千万円以下の場合、次の二つの控除が受けられます。

## ▽お年寄り控除

お年寄りの所得金額から、従来の基礎控除、扶養控除などの所得控除のほかに、さらに二十三万円を所得金額から差し引くことができます。

## ▽お年寄り年金特別控除

国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給は給与所得として所得税の課税対象になります。

ところが、お年寄りの場合は、その年の公的年金や恩給の収入金額から、お年寄り年金特別控除として七十八万円を差し引くことができます。

したがって、その年の収入が公的年金や恩給だけの場合は、百八十万円(お年寄り年金特別控除七十八万円、給与所得控除五十万円、お年寄り控除二十三万円、基礎控除二十九万円)までならば所得税がかからないことになっています。

# 手作りの喜びを「伝授」

## 子供たちに柘高齢者学級



ゾウリの作り方を習う子供たち

「子供たちに手作りの喜びを味わってもらおう」と、柘高齢者学級のお年寄りたちは、八月九日福牟礼神社境内で、子供たちにゾウリや水でっぽうの作り方を教え、子供たちに喜ばれていました。

初めてのゾウリ作りに子供たちは目を輝かせながら「おじいちゃん、ゾウリはどうして作るの」と尋ねると、お年寄りたちは「ゾウリはね、まずナワを作ってからだよ」と手とり足とりで指導していました。

おじいちゃんたちにひとつひとつ聞きながら、どうにかゾウリを作った子供たちは「おじいちゃん、ゾウリができたよ」と大喜び。都会から遊びに来ていた子供は「夏休みの工作の宿題に持って帰るんだ」とニコニコ顔でした。

### 交通無事故 二千日達成

阿久根郵便局

毎月、交通安全週間を設けて、

「交通無事故運動」を続けている阿久根郵便局は、八月二十日交通無事故二千日を達成。更に無事故三千日を目指して、二十一日全職員で祈願祭を行いました。

四十八年二月二十五日から、同運動を進めてきたものです。同局では「子供の飛び出しと老人に注意しましょう」などと毎月テーマを定めて安全運動を続ける一方、毎月ゼロの日（十日、二十日、三十日）を事故ゼロの日と決め、交通違反、交通事故のゼロ運動を続けてきたものです。

## 「もう遊び場に困らないぞ」

監 本  
橋之浦東 子供たちに運動広場

「運動広場ができただ。もう危険な道路で遊ぶなくてもいいぞ」。橋之浦東部落の子供たちはこのほど立派に完成した運動広場を走り回っています。



「かけっこ」を楽しむ子供たち

橋之浦東では「遊び場のない子供たちに広場を与えよう」と話し合い、松木幹夫同区長の山林など約五百平方メートルを借りて、みんなの努力奉仕など三十数万円で広場に造成。八月二十七日、部落民総出の運動

場開きで完成を祝いました。運動場開きでは保育園の「かけっこ」やお年寄りの「ゲートボール」など、和気あいあいとしたゲームを楽しんでいました。

## 誕生 おめでとう

出生児	保護者	区名
清崎 孝明	光孝(一段)	川畑中
川畑 鉄矢	次美(川畑中)	川畑中
関川 聡子	弘昭(上野)	上野
新井 かおり	逸郎(大丸)	大丸
西野 直樹	敏昭(大丸)	大丸
岩元 由香	秀樹(一段)	一段
平新 香代子	篤美(一段)	一段
柏木 真理子	孝志(一段)	一段
折橋 潤弥	晴典(上野)	上野
西田 栄一郎	巳之助(大丸)	大丸
中間 美緒	清臣(浜)	浜
松崎 常雄	法蔵(宮原)	宮原
大尾 隆一	義隆(新町)	新町
黒崎 敬太	義久(中村)	中村
徳留 博之	康雄(上野)	上野
谷 夏美	貞徳(上野)	上野
吉野 浩二	進(馬場)	馬場
岩森 俊	宏(上野)	上野
上村 小百合	幸生(楳)	楳
鳥飼 剛志	重成(新町)	新町
根比 浩太	勝(大丸)	大丸
小川 めぐみ	利治(高之口)	高之口
末古 隆一	務(大丸)	大丸
切通 敏香	正臣(町)	町
濱崎 久美	熊一(牛之浜)	牛之浜
弓場 さゆり	成幸(大丸)	大丸
田原 果美	幸男(一段)	一段
梅田 尚子	裕一郎(湯)	湯
池川 広美	和子(馬場)	馬場
桑原 一美	謙太郎(大丸)	大丸

# 山田楽に女性の踊り子

三笠 青年団 大漣 泰子さん



とびはねながら踊る山田楽の郷土芸能「山田楽」に、珍しい女性の踊り子が誕生。夏祭りでの初舞台を踏みました。

この女性は市内 脚本の会社事務員 大漣泰子さん（21歳）大阪の会社に四年間勤め、勤めのかたわら夜間高校を卒業したががんばり屋。帰省後、今年六月から練習を初めたものです。

山田楽は、山田地区で豊作を祝って踊られたもので、現在三笠青年団が受け継いでいますが、男性

夏祭りでは山田楽を踊る三笠青年団。円内は大漣さん

でも、激しい動きにはついていくのがやっとで、女性には無理といわれていました。

女性で初めての踊り手、大漣さん

## わたしの お父さん ⑥

田代小学校4年生 本 興治



本 一郎さん

お父さんは、ぼくがプラモデルを買ったらいっしょに作ってくれます。鳥かごや水でっぽうも作ってくれます。ぼくはお父さんがいろんなものを作ってくれるので、とってもうれいす。それに、とてもやさしいです。

たまに、お父さんはぼくとキヤ

ッチボールをしてくれます。お父さんもぼくも野球が好きで、テレビのプロ野球をよく見ます。ぼくは、もっといろんなものを作ってほしいです。お父さんは仕事するとき、けがをしました。早くけがをなおして、これからがんばってほしいと思います。

んは「友達に踊ってみたいと話したら、体の不自由な私には、踊りたくてもできないのよ。健康な人だから踊ってみては」と勧められたのがキッカケ。みんなの励ましで踊れるようになりました」と、満足そうな表情でした。

## 老人ホームにスズムシをプレゼント

阿久根警察署員

スズムシの「リーゼン」と鈴をふるような泣き声が、夜の老人ホームに高らかに泣いて、お年寄りたちに喜ばれています。

このスズムシは宇崎哲也阿久根警察署長がフ化、同署員らがお金を出し合い、カゴとエサを買って飼育、市内の三老人ホームに届けられたものです。

老人ホームは身寄りのない人や体の不自由な人が大半。そこで同

署員らは「老人ホームのお年寄りを励まそう」と、手紙の代筆や身寄りの調査などを手伝っていましたが「少しでもお年寄りの安らぎになれば」と、スズムシをプレゼントしたものです。

スズムシの泣き声を聞くお年寄りたち



## 御冥福をお祈りします

- |                    |                     |                |
|--------------------|---------------------|----------------|
| 川畑 美代子 0 (折口東) 實   | 砂畑 久美子 46 (上野) 實    | 下瀬 宏美 実 (大漣)   |
| 平岡 清 78 (新町) 平瀬清子  | 飛松 キサ 75 (高之口) 一正   | 下瀬 朋美 実 (大漣)   |
| 富吉 太助 76 (佐野) 則雄   | 久留主 伝蔵 86 (遠矢) 信春   | 大野 真理 松福 (桐野下) |
| 春田 政則 67 (大林) 清文   | 赤崎 嘉津恵 68 (高之口) ユキノ | 中村 忍 時正 (深田)   |
| 鳥飼 隆三 47 (永田下) 睦子  | 佐野 矢次郎 77 (佐野) ミサ   | 山下 里美 英吉 (橋之西) |
| 松元 重二 80 (町) シツエ   | 富吉 フトマツ 74 (佐野) 健一  | 中村 美歩 税 (深田)   |
| 植村 ハル 82 (馬場) 辰男   | 児玉 重春 79 (上桑) キワノ   | 洲崎 寛人 太郎 (黒之浜) |
| 辻 洋一 20 (瀬之下) 二男   | 小山 三住 1 (黒之浜) 保     |                |
| 角 キクノ 81 (橋之東) 時義  | 宮原 重孝 26 (下村) 末丸    |                |
| 花園 みち 50 (大谷) 三樹夫  | 京田 新蔵 78 (瀬之上) 茂己   |                |
| 田尻 ツギ 44 (瀬之下) ナミエ | 筒 八蔵 71 (筒田) スエカメ   |                |
| 川上 雄一 0 (瀬之下) 義雄   | 黒坂 ハツエ 40 (大谷) ユキエ  |                |

# 市内見学会にどうぞ

## 申し込みは今月末まで

市では市民の皆さんを市内の各地に案内し、市政の現況と私たちのふるさと阿久根の変わりゆく姿を、実際に目で見ていただくために、市内見学会を行います。

市内に住所のある人なら、だれでも参加できますので、遠慮なくお申し込みください。

日程や申し込み方法などは次のとおりです。

と き 十月十二日(木) 午前九時～午後四時まで。

午前九時市役所集合。

募集人員 二十人、定員に達し次第、締切る。

申込方法 九月三十日までに電話またははがきで、住所氏名、年齢を市役所総務課まで。

### 住宅統計調査にご協力ください

住宅統計調査は、五年に一回実施されるもので、その結果は、国はもとより都道府県や都市などが立案、実施する住宅建設計画、都

十月一日には、全国的な規模で住宅統計調査が行われます。

なっていることや日常生活での悩みなどがありましたら、市長あてに手紙をください。いただ

いた手紙は 市長が自ら開封し、必ず回答することになっています。手紙には必ず住所、氏名、年齢も書き添えてください。

## お知らせ

市では今月を「市長に手紙を出す月間」と定め、広く市民の皆さんに、市政に対する意見や要望などを

### 手紙を出そう

お聞かせいただき、皆さんのためのキメ細かい市政を進めたいと考えています。あなたの家のまわりで問題と

秋の交通安全運動

九月二十一日から九月三十日まで

市計画、環境整備計画などの基礎資料として利用されます。

調査した事例は、統計をつくるためだけに使います。調査員や関係者が他に漏らしたりすることなどは、法律によってかたく禁止されていますので、安心して正しく申告してください。

十月一日は「法の日」  
無料法律相談にどうぞ

十月一日は「法の日」と定められ、一日から一週間は「法の日週間」となっています。「法の日」は法を尊重し、社会秩序を確立するため定められたもので、週間中は裁判所の見学や裁判の傍聴などができますので、ご希望の方はできるだけ団体で鹿児島家庭裁判所(0992-7121)にお申し込みください。

無料法律相談所も次によって開設されます。民事・家事問題でお困りの方はご相談ください。

と き 十月七日午前十時～午後四時まで。

ところ 鹿児島市山形屋アパート 七階六号室。

今月二十一日から  
秋の交通安全運動

九月二十一日から九月三十日まで

での十日間、秋の交通安全運動が実施されます。

県内では、四千五十七件の交通事故が発生、九十八人の死者を含む五千九百六十八人の死傷者が出ています。これは昨年と比べて件数で三百八十件、死傷者は四百七十四人多くなっています。

阿久根署管内では先月、百二件の交通事故が発生、昨年同期より二十八人も多い百三十九人の死傷者が出ています。

交通安全運動は、すべての人に交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。進んでこの運動に参加し、交通事故をなくしましょう。

各種年金でお悩みの方は  
社会保険相談所にごようぞ

病氣などで退職したり、退職後の治療や年金をどうしたらよいかお困りの方や、昔働いていた会社で年金を掛けていたかわからない方、厚生年金などの被保険者証を二枚以上持っている人など、各種年金に対する社会保険相談所が、市民会館で開設されますので、お悩みのかたはご相談ください。

と き 十月二十四日午前十時から午後三時まで。

鉛筆

毎月一回発行する広報紙。編集者にとって

は読まれているかどうかは気になるところ。五月実施したアンケート調査では九十七%以上の人が「読んでいます」と回答されています。



要望では「市民の声や投稿をのせたら」という提案が最も多く二十八%、「もっと市政の動きや解説を」という人が一三%、「各地の話題をもっと多く」が九%という状況でした。

つねづね「行政がつくる広報紙から市民がつくる。市民参加の広報紙」がつくれたら」と考えています。投稿がないのが実情。

来月から「私のスナップ写真」というタイトルで、一般の方が撮影されたスナップ写真を掲載してみたいと考えています。自分で撮影された写真で、いい写真が撮れたら、簡単な説明をつけて広報係にお貸しください。

また、日常生活のなかでの皆さんの悩みや意見、要望などがありましたら、電話、手紙いずれでも結構です。市広報係にお知らせください。必要なものは広報紙で回答したいと思えます。

から午後三時まで。

から午後三時まで。

から午後三時まで。

から午後三時まで。